

Newspaper in Education

新聞を教材に使う教員らの自主組織「大分県NIE実践研究会」



教育に新聞を

NIE実践研究会レポート vol.16

12月9日（土）に第123回県NIE実践研究会が開催されました。今回は県NIE推進協議会の堀会長から「学びを深めるための『新聞』活用」と題して、NIEの基本やその目的、有効な実践例についてお話いただきました。後半は、長年にわたり実践指定校として実績を積み上げている大分舞鶴高校から西教諭に実践報告をいただき、最後に平山研究会代表からクロムリハイクなどユニークなワークショップ事例の紹介をいただきました。

NIEで言葉の力を養う

▶堀会長はNIEの成り立ち、学力への効果、学習面から見た新聞コンテンツの役割とその活用方法や実践例、学習指導要領における新聞の位置づけとカリキュラムの事例など、基本的な知識についてお話いただきました。事実と意見の違いを読み分ける力を養うために新聞は有効であること、そして「教師一人一人がどのような言語観を持ち、子どもたちにどのような言葉の力を育てたいかを考え授業を行うことが重要」との指摘が印象的でした。



▶舞鶴高の西教諭からは同校の重点目標「生徒の課題発見・解決能力の向上」へ、校務分掌に「図書館活用・NIE教育推進班」を今年度から新たに設置し、積極的なNIE活用に取り組んでいることが報告されました。NIEコーナーの工夫、国語表現やSSH探究での活用など取り組みが多岐にわたっています。生徒へのアンケートでは大半が新聞を使った授業に好意的に回答し効果が実感されるそうです。



【今後の実践研究会開催予定】

- 第124回 1月13日（土）14:00～16:00／場所:大分合同新聞社印刷センター（大分市佐野・大分流通業務団地内）…NIE実践の意見・情報交換と新聞ワークシートづくりワークショップ
- 第125回 2月10日（土）14:00～16:00／「NIE子ども会議」（大分合同新聞社本社）
県内の小中高の児童・生徒によるNIE会議を開催します。新型コロナウイルス感染症の状況を見据えつつ、会議はなるべく対面での実施へ向けて調整中です。オンラインでも聴講可能にする予定です。決定次第、詳細についてホームページ等でお知らせします。

「大分県NIE実践研究会」は、毎月1回（原則、第2土曜日）に研究会を開催しています。教育関係者の参加は無料で事前の申し込みなしで自由に参加できます。NIEを共通テーマに幅広い意見交換ができ、実践の輪が広がります。気軽に参加してください。

【お問い合わせ】大分県NIE推進協議会（大分合同新聞社 地域連携室内）

TEL097-538-9729／FAX097-538-9810

E-mail:nie@oita-press.co.jp

Facebookページ：https://www.facebook.com/NIEoita

大分合同新聞の
NIEページ→

